

午未天中殺の人間関係

■子丑天中殺の人との人間関係

午未天中殺にとって、病気とか運が落ち込んでいる……といった不運の状態を止めてくれるのが子丑天中殺 この「南」と「北」の欠落をおぎない合う形こそ、まさに理想の関係といえるでしょう。

子丑天中殺は午未天中殺の伸びようとする運気を止めてしまう働きをします。

ですから、午未天中殺の人が、子丑天中殺の人と言い争いになった・喧嘩をした……というようなとき、ど

うしてもいつの間にか、子丑天中殺に押さえ込まれてしまうという面がでてきます。

なにか、子丑天中殺が午未天中殺の伸びようとするものを抑える働きをするのです。

その反面、仕事上、苦しいとき、困ったときには、この子丑天中殺というのは強い味方、良き協力者になってくれるわけです。

苦しいこと、悪い運を止めて、助けてくれる相性だということになります。

夫婦の場合でも、子丑天中殺の相手は不遇時代にはよく助け合い、尽くし合う良い配偶者なのです。

ところが、成功すると、子丑天中殺の方が、成功した午未天中殺の状態にそぐわぬような雰囲気になってしまふのです。(子連れ再婚で世間を騒がせた大竹しのぶさん〔午未〕と明石家さんまさん〔子丑〕のお二人が、この中殺の相性でした。夫を亡くし、幼い子供を連れて頼れる人もいない身の上だった、大竹さんの“不運”が、子丑天中殺のさんまさんに出会った……ことから、結婚になったのですが、ご存知のように、お二人が幸福になったところで離婚をしてしまいました。このお二人は、仕事上では互いに“成功者”同士のでありますから、中殺の力は当然違う働き方をしています。)

午未天中殺にとって、子丑天中殺の星が一番有難いのは、まず医者。そして、争いがあったときに助けになるという意味で、弁護士。(ただし、人と争っているときの弁護士なら、うまく捌いて解決してくれるでしょうが、発展性を生む関係の人を弁護士にたてると、話は良く合うけれど、問題は長引くばかりです。)

別の世界に済んでいるので、友人関係も悪くないでしょう。子丑天中殺の上司や同僚とは仕事の発展は望めません。

しかし、本来、部下を育てるのが苦手の午未天中殺にとって、その不得意な分野……部下や補佐役を育てる役を、子丑天中殺にまかせると非常によい成果が得られます。